

栗山町3小学校の統合に関するご質問・ご相談フォーム Q&A

【フォームの目的・利用ルール】

1. このフォームではどのような内容を受け付けていますか？

本フォームは、学校の統廃合（学校再編）に関するご質問やご意見、ご不安な点を直接お伺いするための専用窓口です。統合に向けたスケジュールや教育環境の変化など、再編に関わる内容全般を受け付けています。

2. 欠席連絡や日常の学習相談などに利用できますか？

いいえ。当日の欠席・遅刻連絡や、現在通われている学校の事務手続き、個別の学習相談については、従来通り各学校へ直接お電話ください。本フォームは教育委員会が統廃合プロジェクトのために運用しているものです。

3. 統廃合以外の教育行政への意見も送って良いですか？

本フォームは、円滑な学校統合を進めるための専用窓口となっております。その他の一般的な教育行政に関するご意見は、教育委員会事務局の代表窓口へお問い合わせください。

4. 返信が来るまで、どのくらい時間がかかりますか？

内容の精査や関係各所との調整のため、通常1週間程度のお時間をいただく場合がございます。内容により前後することをあらかじめご了承ください。

5. 夜間や休日に送信しても大丈夫ですか？

24時間いつでも送信可能です。職員の勤務時間内に順次確認させていただきます。

6. 匿名で投稿することは可能ですか？

具体的な状況把握や、正確な回答を差し上げる必要があるため、原則としてお名前とご連絡先の入力をお願いしております。

【プライバシー・情報管理】

7. 相談内容が他の保護者や地域住民に知られることはありますか？

ありません。お送りいただいた内容は厳重に管理し、守秘義務を遵守いたします。ご本人の同意なく他者へ情報が開示されることはありません。

8. 相談したことで、子供が学校で不利益を被ることはありますか？

決してございません。本フォームは保護者様の不安を解消し、より良い統合環境を作るためのものです。

9. 送信した意見を後から修正・削除できますか？

送信後の修正はシステム上できません。再度正しい内容を送信いただくか、お電話にてその旨をお伝えください。

【具体的な相談・対応について】

フォーム内のQ3にご意見・ご質問の主な内容を選択していただく項目があります。下記Q&Aを参考に質問内容を選択してください。

1. 通学・通学時間・通学手段について

Q (例1)：スクールバスの運行ルート、乗降場所、時刻表はどうなるのか

A：運行ルートや乗降場所は、統合対象となる各地区の児童の居住地を調査し、安全かつ効率的なルートを現在策定中です。具体的な時刻表につきましては、登下校の時間に合わせて調整を行い、検討段階で保護者の皆様へ一度お知らせする予定です。

Q (例2)：徒歩や自転車通学の場合の通学路の安全確保(歩道や信号)はどうなるのか

A：現在も警察や道路管理者、地域の交通安全協会と連携し、通学路の合同点検を実施しております。今後も危険箇所については、横断歩道や標識の設置、歩道の拡幅などの安全対策を要望するとともに、見守り活動の強化を図ります。

Q (例3)：冬季や悪天候時の通学の安全確保や遅延時の対応はどうなるのか

A：悪天候によりスクールバスが遅延した場合は、遅刻扱いにはいたしません。また、大雪等の際は、バスの運行状況や休校・始業時間繰り下げの判断を、保護者連絡ツール（テトル）で速やかに一斉配信をいたします。

Q (例4)：特別活動等で下校時間が遅くなった場合の帰宅手段・バスの便はあるのか

A：小学校においては基本的に部活動はございませんが、特別活動等で下校が遅くなる場合を想定し、下校時間に応じたバス便の運行を検討して参ります。

Q (例5)：統合により通学距離が長くなることでの子どもの体力的な負担が心配

A：特に低学年のお子様にとってはご負担になるかと存じます。一定距離以上の児童にはスクールバスを通年で運行するほか、統合初期は学校生活での疲れに配慮し、教職員による体調確認を徹底いたします。

2. 学校生活全般について（学級編制・人間関係など）

Q (例1)：統合後の1クラスの人数や、全体のクラス数はどのようになるのか

A：学級編成は国の基準（1クラス35人以下等）に則り行います。統合により1学年の人数が増えることで、クラス替えが可能となり、多様な人間関係を築くことができるようになりますと見込んでいます。

Q (例2)：新しい友達と仲良くできるか不安だが、クラス作りの配慮はあるか

A: 統合初年度は、異なる学校から来た児童のみが孤立しないよう、全学年全学級でクラス替えを行います。

Q (例3): いじめや人間関係のトラブルが起きた場合のサポート体制はどうか

A: 児童数の増加に伴い、担任だけでなく、生徒指導担当や管理職を交えた組織的な対応を徹底し、未然防止と早期解決に努めます。

Q (例4): 上履きなどの決まりはあるのか?

A: 上履きや体操着などの学用品については指定はありません。原則として現在お使いのものをそのまま使用可能とする方針です。

Q (例5): PTA活動などはどう変わるのか

A: 今後は従来の栗山小学校地区から選出されたPTA役員だけではなく、角田・継立地区からも役員を選出する考えで検討をお願いしております。

3. 学習内容・教育活動について

Q (例1): これまで通っていた学校と授業の進度が違うことがあるのか?

A: 各学校間で進度に大きな差が出ないように、統合前から各校でカリキュラムのすり合わせを行っております。

Q (例2): 統合によって選択できる授業や、新しいカリキュラムは増えるのか

A: 小学校の学習指導要領に基づく基本的な教科は変わりませんが、児童数や教員数が増えることで、専科教員（理科や音楽など）による専門的な指導が受けやすくなるなどのメリットがあります。

Q (例3): 学習についていけない児童生徒への補習やサポート体制はあるか

A: チーム・ティーチング（複数教員による指導）や、学習支援員を配置し、きめ細やかなサポートを行います。

Q (例4): 宿題の量や学習方針は、統合前と後で違いはあるのか?

A: 家庭学習の習慣づけに関する方針は、統合前に各校の教員で協議し、統合前と後で極力変らないよう、学校間ですり合わせを行っていきます。

Q (例5): タブレット端末などのICT環境の引き継ぎや活用方法は変わるのか

A: 現在お子様が使用しているタブレット端末は、そのまま栗山小学校でも継続してご使用いただけます。ネットワーク環境もこれまで通りのため、変らずICTを活用した個別最適な学びを推進します。

4. 行事・特別活動について

Q (例1): 運動会や学習発表会などの大きな行事は、統合後どのように行うのか?これまで通りか?

A: 児童数が増加するため、プログラムの構成や保護者の観覧方法を見直す可能性があります。子どもたちが主役として輝ける場を確保しつつ、安全に運営できる方法を検討します。

Q (例2): 運動会などの行事で、地域特有の種目などの取り扱いは今後どうなりますか?

A: 各地域で大切にされてきた種目や文化については、新しい学校の特色としてどのように統合・継続できるか、今後検討します。

Q (例3): 修学旅行や宿泊学習は何か違いがあるのか?

A: 行き先や日数は、児童数やバスの配車状況などを考慮して見直す場合がありますが、教育的意義を損なわないよう計画します。詳細が決定次第、該当学年の保護者の皆様へ説明します。

Q (例4): これまでの学校独自の伝統行事(地域との交流など)は引き継がれるのか

A: 全てをそのまま引き継ぐことは難しい場合もありますが、地域の皆様にご協力いただいている農業体験や伝統文化学習などは、新しい学校の総合的な学習の時間などに位置づけ、可能な限り継続したいと考えています。

5. 放課後の過ごし方・預かり事業について

Q (例1): 放課後児童クラブの受け入れ人数や場所は統合後どうなるのか

A: 現在使用している児童クラブの受け入れ先を基本に、一部新たな場所での受け入れ等も検討しつつ、今後どのような受け入れ形態が適切なのかの検討を行っております。

Q (例2): スクールバスを利用する場合、学童保育への移動や学童後の帰宅手段はどうなるか

A: 学校から放課後児童クラブ(学童)までの移動については、スクールバスの利用を想定しております。学童終了後の帰宅につきましては、原則として保護者様のお迎えをお願いすることになります。

Q (例3): 放課後の学校施設(グラウンドや体育館)は遊べる場所として開放されるか

A: 児童への放課後のグラウンドや体育館の開放は行いません。

Q (例4): 習い事へ通うための下校時間の調整や配慮は可能か

A: 個別の習い事等に合わせた下校時間の大幅な変更は難しい面がありますが、スクールバスの運行時刻を複数設定する中で、可能な範囲での柔軟な対応(特定のバス停での降車など)ができないか、個別に相談に応じます。

6. 心理面・子どもへの配慮について

Q (例1): 環境の変化で子どもが体調不良になった場合のケア体制(カウンセラー等)はあるか

A: 従来通り、保健室やスクールカウンセラーによる相談を受け付けます。少しでも様子が違う場合は、ご家庭と密に連携し、必要に応じて専門機関とも協力して心のケアにあたります。

Q (例2): 統合に向けた子供たちへのフォローはどのようなものを予定しているか

A: 統合への不安を和らげるため、昨年度より少少連携とし、合同遠足や遠隔道徳事業などの取組を行い、令和8年度では合同修学旅行や栗小1日体験などの取組を行っていく予定です。

Q (例3): 配慮が必要な子ども(発達障がいやアレルギー等)への個別対応は確実に引き継がれるか

A: はい、確実に引き継ぎます。個別の教育支援計画やアレルギー対応のマニュアルなどは、現在の担任から新しい学校の教職員へ詳細な引継ぎを行い、統合初日から切れ目なく安全な支援を提供します。

Q (例4): 新しい先生に相談しやすい環境づくりはどのように行われるか

A: 統合直後は、子どもたちと接する時間を多く確保する期間を設けるなど、信頼関係を早期に築けるよう工夫します。また、担任以外の教員（養護教諭等）にも相談できる体制を整えます。

Q (例5): 子どもたち同士が統合前に交流できる機会(プレ統合イベント等)は設けられるか

A: 令和8年度については、昨年実施した合同遠足や遠隔道徳授業の他、合同修学旅行や栗小1日体験などの取組を元に交流できる機会を増やしていく予定です。

7. 施設・設備・安全面について

Q (例1): 人数が増えることによる、教室やグラウンドの広さは十分に確保されているか

A: 統合後の児童数シミュレーションに基づき、普通教室や特別教室の数、およびグラウンドの面積は十分なスペースを確保しております。子どもたちが快適に過ごせるよう、必要に応じて修繕等も進めてまいります。

8. 情報提供・説明の内容について

Q (例1): 今後の統合に向けたスケジュールや進捗状況は、どのような頻度で知らせてもらえるか

A: 保護者の皆様の不安を少しでも払拭できるよう、再編準備委員会だよりを適時発行しております。テトルでの配信や、町公式HPにて定期的に進捗・検討状況などをお知らせいたします。

Q (例2): 保護者の意見や要望を伝える場(説明会や意見交換会)は今後も定期的にあるか

A: はい、ございます。今回のフォームにて意見の集約等を行い、保護者の皆様からの要望や必要性がございましたら、説明会や意見交換会を適時開催し、直接お声を伺う機会を設ける予定です。

Q (例3): 今回のフォームの回答は、いつ、どのような形で公表・共有されるのか

A: 個別にお寄せいただいたご意見の回答が完了し次第、随時公表を予定しております。基本的には町公式HPやテトルにて個人が特定されない形で共有させていただきます。

Q (例4): 決定事項と検討中の事項を、わかりやすく整理して早めに知らせてほしい

A: ご要望の通り、情報が混同してご不安を招かないよう、今後の説明会資料やお便りにおいては「すでに決定した事項」と「現在協議中の事項」を明確に区別して記載し、丁寧かつ迅速な情報発信に努めます。

Q (例5): 仕事等で説明会に参加できない家庭向けの資料配布やオンライン配信はあるか

A: 説明会にご欠席されたご家庭にも、当日使用した資料をお渡しできる仕組み(テトルでの資料配布等)を検討してまいります。また、当日の説明の様子を録画し、保護者様限定で後日視聴いただけるオンデマンド配信の検討も行います。

9. その他

Q (例1): 地域住民と学校との関わり(登下校の見守り活動など)はどう変わるのか

A: 統合により通学範囲が広がりますが、子どもの安全確保には地域のお力添えが不可欠です。各地域の町内会やボランティア団体の皆様と連携を取り直し、引き続き地域全体で子どもたちを見守る新たなネットワークを構築してまいります。

Q (例2): 閉校となる現在の校舎や跡地は今後どのように活用されるのか

A: 慣れ親しんだ校舎が閉校となることは、地域の皆様にとっても大きな変化であると重く受け止めております。閉校後の施設や跡地につきましては、防災拠点や地域コミュニティの場としての活用、あるいは民間への貸し付けなどを含め、地域の皆様のご意見を伺いながら庁内で協議を進めてまいります。

Q (例3): 居住地域の行事日程への配慮はあるか

A: 各地区で大切にされているお祭りや伝統行事の日程につきましては、可能な範囲で配慮するよう調整致します。

Q (例4): 統合にあたり新たにかかる費用はあるか。

A: 統合に伴う保護者の皆様の急な経済的負担を避けるため、上履き、学用品などは現在使用しているものを引き続き使用可能とする方針です。

Q (例5): 上記のどの項目にも当てはまらない、個人的な不安や個別の事情について相談したい

A: 個別の事情やご不安な点につきましては、現在の学校の担任・管理職、または教育委員会学校教育課にて随時ご相談を受け付けております。お子様のことで気になることがございましたら、どうぞお一人で抱え込まず、いつでもお気軽にご連絡ください。